



# 地域安全対策ニュース

～名古屋市犯罪抑止対策～

愛知県警察本部  
生活安全総務課

## 令和2年12月末(暫定値)犯罪発生状況

令和2年12月末(暫定値)の名古屋市内における刑法犯認知件数は、16,230件で、前年に比べ3,991件(19.7%)減少しました。多くの犯罪が減少している中、部品ねらいが前年に比べ増加しています。

自動車盗については、レクサスLXを対象とした被害が増えており、名古屋市内における同車種の被害件数は、県内の約6割を占めています。被害に遭わないために、防犯カメラの設置、タイヤロック、ハンドル固定装置等、複数の対策を組み合わせ、犯行に時間をかけさせ、被害を防ぎましょう。

名古屋市		刑法犯総数	住宅対象 侵入盗	自動車 関連窃盗			ひったくり	自転車盗	万引き	
				自動車盗	部品ねらい	車上ねらい				
令和2年	認知件数(件)	16,230	303	1,317	210	436	671	20	3,485	2,383
12月末	増減(件)	-3,991	-229	-274	-49	+7	-232	-60	-1,151	-467
前年比 (暫定値)	増減比(%)	-19.7%	-43.0%	-17.2%	-18.9%	+1.6%	-25.7%	-75.0%	-24.8%	-16.4%

※住宅対象侵入盗～空き巣、忍込み、居空きの合計 ※本統計資料の数値は暫定値であり、令和3年2月1日に確定する予定です。

# 電話対策必須です。



**ニセ警察官・ニセ息子・ニセ弁護士  
ニセ官公庁・ニセ金融機関職員??**

**重要: 犯人は「ニセ」とはいいません。話をしない対策を!**

- 自宅の固定電話は、常時留守番電話設定にする。
- 特殊詐欺対策機能付の電話機を使う。



STOP! 特殊詐欺

